

腹腔鏡下左側結腸切除術を受けられる患者様へ

NO.1

氏名 (@{Patient.Name})

担当医師()

受持ち看護師()

月日経過	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目~7日目	8日目~退院
達成目標	不安なく手術を受けることができる	呼吸器症状(咳・痰・)や発熱がなく手術を受けることができる	痛み出現時、薬使用にて軽減することができる	痛み出現時、薬使用にて軽減することができる 水分を摂取できる ベッドサイドで排泄をすることができる	病棟内を歩行することができる 五分粥を摂取することができる おならがでる	院内を歩行することができる 全粥を摂取できる 37.5度以上の発熱なく過ごす事ができる	37.5度以上の発熱なく過ごす事ができる 全粥食を摂取できる 食事療法について理解することができる	37.5度以上の発熱なく過ごす事ができる 米飯を摂取できる	常食を摂取できる 力まずに排便することができる
治療 処置 薬剤 検査	採血を行います採血はありません お腹の除毛を行いません 今まで飲んでた薬があれば医師の指示に従って下さい 昼2時、夜9時に下剤を飲みます	 手術室で鼻から胃までチューブを入れます 手術は、時 分頃からです	手術後、心電図・酸素マスク フットポンプをつけます 点滴があります 痛みが強い時は痛み止めを使います	朝、酸素マスク、心電図をはずし、鼻の管を抜きます ガーゼや防水テープの交換を行います 点滴と鎮痛剤(内服薬)があります 朝、採血があります X線撮影があります	 背中への痛み止めの管をぬきます 点滴があります (食事が半分以上摂取できたら点滴は終了です)	 朝、採血があります X線撮影があります	ドレインを抜去します		
安静度 リハビリ	病院内自由です 病棟外にでられる時は看護師に声をかけて下さい 	トイレを済ませ、術衣に着替え、弾性ストッキングを着用し、歩いて手術室に向かいます	ベッド上安静ですが体の向きを変えることはできます。血栓予防のため足を曲げたり伸ばしたりしましょう 	病棟内を歩行できます (初めて歩く時は看護師が付き添います) ストッキングを脱ぎます 理学療法士がリハビリを開始します	理学療法士がリハビリを行います	院内自由です (病棟外へ出られる時は声をお掛け下さい) 理学療法士がリハビリを行います			
栄養	朝から絶食になります。 (前日の夕食まで食事がとれます) 	食事をとることはできません 水分摂取が可能な時間は看護師が説明します 		医師診察後、水分が開始になります	お食事(五分粥)が開始になります	全粥食になります	全粥になります	米飯になります	
清潔	手術する部分の毛を除いた後に入浴して下さい 			手術後はタオルで身体を拭きます 			シャワー浴をすることができます		入浴できます 
排泄			麻酔がかかった後に尿の管が入ります	診察後尿の管を抜く予定です ベッドサイドで排泄する事ができます 蓄尿して頂きます	手術前と同じように排泄する事ができます				
教育 指導 説明	入院時オリエンテーションを行います 主治医及び麻酔科医が手術や麻酔について説明します 手術室看護師が訪問します		ご家族に手術結果を説明します。 		食事を食べる時の注意点について看護師より説明があります		栄養士より食べる時の注意点や消化の良い食事などについて説明があります (日程は相談します)		看護師より退院後の注意点について説明があります